

Japanese Association of Slavic Humanities

第9回日本スラヴ人文学会大会

開会挨拶 12:00 -12:10 (大須賀史和 [横浜国立大学])

【第1部】 個人報告 12:10-15:30

榎田ひかり (東京外国語大学大学院総合国際学研究所博士前期課程) 12:10-12:40

現代チェコ語の外来語における表記ゆれについて — 新聞における英語由来の外来語語彙に関する考察 —
司会: 貞包和寛 [東京外国語大学]

グロマリエフ・シラリ (筑波大学大学院人文社会科学研究所一貫制博士課程) 12:40-13:10

ポスト・ソヴィエト時代のワヒー語形容詞に関する一考察
— タジキスタン・アフガニスタン・パキスタン・中国のワヒー語母語話者への調査を中心として —
司会: 清沢紫織 [筑波大学]

島津晃大 (東京外国語大学大学院総合国際学研究所博士前期課程) 13:20-13:50

ロシア語の前置詞を含んだ数量詞句と格の問題をめぐって

中岩諒 (東京外国語大学大学院総合国際学研究所博士前期課程) 13:50-14:20

ロシア語における被動形動詞過去を用いた受動態をめぐって
司会: 光井明日香 [東京外国語大学]

ナザランカ・カチャリーナ (東京外国語大学大学院総合国際学研究所博士後期課程) 14:30-15:00

19世紀後半から20世紀初頭のロシアにおける「女性問題」と文学

吉崎知子 (東京外国語大学大学院総合国際学研究所博士後期課程) 15:00-15:30

煉獄の作家イエジ・アンジェイエフスキ — その再評価をめぐって —
司会: 笹山啓 [東京外国語大学]

【第2部】 特別パネル企画 15:50-17:20

20世紀ソ連美術の空間—ヴフテマスの芸術理論家たちを中心に—

●パネリスト (登壇順)

小林未佳 (東京大学大学院人文社会系研究科修士課程)

ファヴォルスキイ — 画家と理論家、二つの顔 —

細川瑠璃 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程)

ヴフテマスの空間 — ファヴォルスキイとフロレンスキイの美術理論から —

生熊源一 (北海道大学大学院文学研究科博士課程)

ファヴォルスキイの遺産 — カバコフとブラートフを中心に —
司会: 鈴木佑也 [横浜国立大学]

学会総会 17:20-17:50

閉会挨拶 17:50-18:00 (堤正典 [神奈川大学])



2017年 **7/8 土** 12:00 -18:00

東京外国語大学 府中キャンパス
研究講義棟 総合文化研究所 422 会議室

Access

- ◆ JR中央線「武蔵境」駅で西武多摩川線に乗り換え「多磨」駅下車、徒歩5分
- ◆ 京王電鉄「飛田給」駅北口より循環バスにて「東京外国語大学東」又は「東京外国語大学前」下車。

お問い合わせ: slavichumanities.japan@gmail.com (担当: 貞包和寛)